

11 - 2 アフガニスタンの地震 SAR 干渉解析結果

The 2022 Afghanistan Earthquake: Crustal deformation detected by ALOS-2 data.

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

[2022 年 6 月 21 日アフガニスタンの地震 SAR]

第 1 図は、2022 年 6 月 21 日 (UTC) にアフガニスタンで発生した Mw5.9 の地震に関する、「だいち 2 号」データの解析結果に関する資料である。解析に用いたデータの諸元は、右下の表に示すとおりである。図 1 は南行軌道からの観測データを用いた SAR 干渉解析の結果を示している。震央のやや南側で地殻変動が検出され、分布の特徴は地震観測による発震機構解から想定される地殻変動と概ね整合的である。地震の規模に比べて地殻変動が大きく、震源は浅いと考えられるが、地表地震断層を示唆するような変動は見られない。

2022年6月21日アフガニスタンの地震 だいち2号 SAR 干渉解析結果

2022年6月21日(UTC)にアフガニスタンで発生した地震(Mw5.9、USGS)について、だいち2号のデータの解析を行った結果、地震に伴う地殻変動が検出された。(図1)

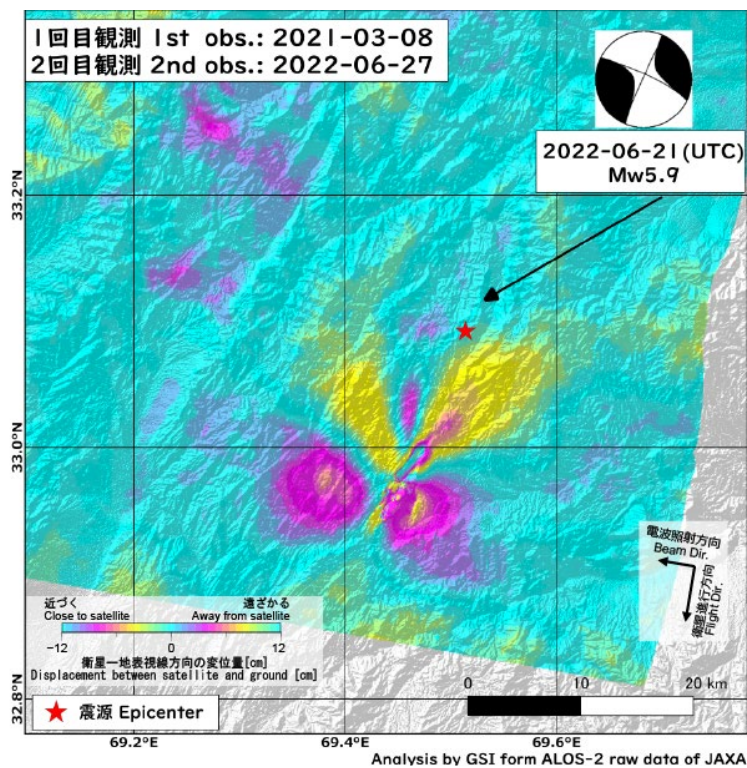


図1. 干渉画像

第1図 SAR 干渉解析結果(南行軌道).

Fig. 1 Result of Synthetic Aperture Radar (SAR) interferometry using ALOS-2 data from a descending orbit pair.

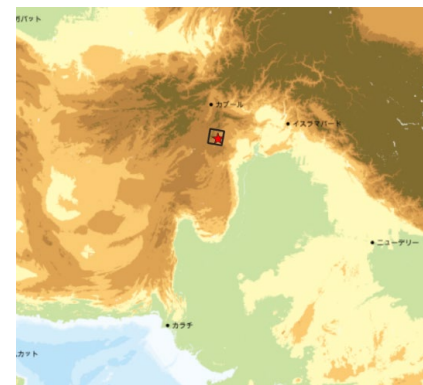


図2. 解析エリア

表. 使用データ

| 図番号 | 観測日 | 観測時間(UTC) | 衛星進行方向 | 電波照射方向 | 観測モード | 入射角(震央付近) | 垂直基線長 |
|-----|--------------------------|-----------|--------|--------|-----------|-----------|-------|
| 1 | 2021-03-08 2022-06-27 | 7:22頃 | 南行 | 右 | 高分解能(10m) | 40.0° | -136m |

本成果は、地震予知連絡会 SAR 解析ワーキンググループの活動を通して得られたものである。